

新座市をキャンパスに！✦（プラス）となる人づくり、街づくり

2018.7.19

Vol.15

十文字学園女子大学
地域連携推進機構
(COCセンター)

COC ニュースレター

地元を再発見！～地域志向科目のご紹介～

本学では、大学の所在地である地域の課題等の認識を深め、解決に向けて主体的に行動できる人材の育成を目指す「地域志向科目」を設定しています。今回はその中から、2つの授業科目をご紹介します。

総合科目(新座の祭りと
まちおこし)

7/21
(土)

「第4回 大江戸新座祭り」の阿波踊りに
十文字女子大連が出演します！

この授業は、新座市で行われている祭りの歴史と現状を理解し、実践することを目的としたものです。平成27年度から開催されている「大江戸新座祭り」の意義や、同祭りのメインイベントである阿波踊りの歴史などを学ぶとともに、学びの実践の場として、7月21日(土)の同祭りに『十文字女子大連』として参加し、阿波踊りを披露します。

履修学生は45人。踊りと鳴り物のパートに分かれ、「新座阿波おどり振興協会」の皆さんから指導を受けながら練習に励んでいます。パート練習の後には全体練習。鳴り物の音に乗せ、揃いの法被を着て練り歩く光景は大変迫力があります。

受講の理由を尋ねると「地元出身で、昔から大江戸新座祭りを見てきたから」「新座のことをもっと知ろうと思ったから」と様々ですが、どの学生も真剣に取り組み、少しずつ上達していくことに達成感を感じている様子。学科や学年を越えて一体となった学生の姿に、当日はぜひ熱い声援を送ってください！



全員で動きを繰り返して練習。手の上げ方にもコツがある



鳴り物のパートは、音の強弱やテンポなど細かいところまで確認

埼玉の地理・歴史・文化

埼玉について学ぶほか、地域活動に参加するきっかけにも



毎回、地域で活躍されている方々を講師にお招きして、埼玉や新座に関する地理・歴史・文化等を学んでいます。さらに講義に関連する様々な地域活動に参加することで、地域の理解や、地域の方々との交流を深めることにも繋がっています。

6月11日(月)は、新座市のボランティア団体「チーム・キャロット」の皆さんが、「野火止用水灯明まつり」をテーマに講義を行いました。同団体は地域の活性化を目的に、「埼玉を知り、親子で参加でき、子どもの未来のためになる」活動に取り組んでいます。そのひとつが、野火止用水沿いの遊歩道で開催する「野火止用水灯明まつり」。野火止用水の成り立ちや地域との連携の様子を説明した後に、受講生が一人一人、当日に飾る灯明の紙袋に自分の夢や願いを描きました。最初は戸惑い気味だった学生も、チーム・キャロットの皆さんのアドバイスを受け、カラフルな灯明の紙袋を完成させました。

この紙袋で作った灯明は、6月24日(日)の灯明まつりで飾られました。



チーム・キャロットの方が親切にアドバイス



学生の作った紙袋の灯明に、夜は明かりが灯る



(写真:新座市提供)

にんじンドレッシングを
地域のお祭りで販売

食物栄養学科 小林ゼミの学生が、自分たちが開発に携わった「にんじん畑ドレッシング」を県内のイベントで販売しました。

6月23日(土)は新座市西分地区で開催された夏祭り、7月7日(土)は川越のまるひろで開催された「ふるさと埼玉朝市」で来場者にPRしました。

商品を説明する
学生(7月7日)



平成30年度の地域志向教育研究費の研究テーマです

採択区分	代表者	研究テーマ
地域志向教育推進費	安達 一寿	地域志向教育実施のためのプログラム開発
	棚谷 祐一	地域密着型メディアによる情報発信
	石野 栄一	地域志向科目に関する教材開発
	権 明愛	地域における子育て支援の中核的な役割を担う現職保育者育成に繋がる発達相談モデルの構築
	山口 由美	親子支援プロジェクト
	鈴木 康弘	子ども元気プロジェクト2018
	日出間 均	身体活動による新たな地域交流の形成と、教員を目指す学生の資質向上の取り組み
	岡本 節子	「NPO法人 暮らしネット・えん えん食卓」食事サービス向上への取組み
	名塚 清	地域志向科目での学生の能力育成に関する分析と評価
地域課題解決型研究推進費	松本 晃裕	生活習慣病などの疾病と食事・運動との関連についての検討
	久保田 葉子	ピアノによる「ふるさと新座館」ホール活性化事業
	布施 晴美	学童保育における子どもの安全安心の確保と健全な育成を図るための取り組み
	上垣内 伸子	乳幼児を子育て中の保育者が行うピア・サポートとしての子育て支援事業 「+(プラス)ママの子育てサロン」開催と有効性の検討
	加藤 則子	新座市の健康長寿に向けた取り組みとその評価に関する地域連携研究
地域連携創造支援事業費	金高 有里	産学官連携による地域の食材を使った商品の開発
	小林 三智子	地域との連携活動を通じた地場野菜の有効活用
	川喜田 昌代	子育て講座「はらっぱ」の開催による地域へ向けての子育て支援事業
	星野 祐子	学生と共に考える大学キャラクターの活用とその展開—みんなにプラス！これからもプラス！—
	星野 敦子	ふるさとの緑と野火止用水を育むプロジェクト

前期公開講座のご案内

8/7(火) 【夏休み特別企画】子ども向け講座
「新聞を知ろう・新聞と友達になろうー新聞スクラップにチャレンジー」
(10:00~12:00/8207教室)

<生活情報学科 高校生のための楽しむIT講座(全4回)>

8/24(金)10:30~12:00 「Minecraftプログラミング
ーエージェントに作業をさせよう!ー」
13:30~15:00 「オリジナルフォトアルバムを作成しよう!」

8/27(月)10:30~12:00 「文科系のIoT入門」
13:30~15:00 「生活に活かすIT~画像を加工してポストカード作り~」
*すべて9203教室

編集後記

阿波踊りの練習では、どの学生も集中して取り組みながら、時折笑いも起き、終始楽しそうでした。学内の教職員だけでなく、地域の方々にもたくさんのご協力をいただいていることを実感しました。